



ツンドク

2023 年 7 月発行 第 18 号
発行：市立名寄図書館
名寄市大通南 2 丁目 ☎2-4751

開館時間のご案内

本館 * 火・金・土・日	9:30~17:00
水・木	9:30~19:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~13:00

『ツンドク』という名前には「本がどんどん積読(つんどく)になるくらいおもしろい本を紹介します」という気持ちが込められています。

こんにちは。市立名寄図書館です。

じつは名寄市の図書館は、今年の 8 月 1 日で開館 53 年を迎えます (!!)。いわれてみれば、レトロな雰囲気は外観からも感じられますよね。夏休みはノスタルジックな雰囲気の中で、新しい本や人気の本、雑誌など読んでみてはいかがでしょうか。

ところでよく聞かれるのが「図書館の建物の上にある半球状の部分は一体何なの？」ということです。『ツンドク』では既出ですが、昔、図書館には天文台が併設されていて、半球状の部分でプラネタリウムを投影していました。名残として、3 階から階段の踊り場を見上げると、「4 階プラネタリウム館」の表示を見ることができます。※現在は立入禁止なので、表示を見上げるだけにしてくださいね。

📖 名寄駅開業 120 年関連企画～みなさんも利用している名寄駅は今年の 9 月 3 日で開業 120 年!!

講演会

「絵本『私の名前は宗谷本線』ができるまで」



講師 堀川 真 氏 (絵本作家)

内容 制作エピソードなど

令和 5 年 8 月 5 日 (土) 14:00~15:30

駅前交流プラザよろーな 1 階中会議室

定員 30 名

荒尾美知子/文 堀川真/絵
あすなろ書房 2020 年

原画展

「絵本『私の名前は宗谷本線』原画展」

内容 原画展示

堀川先生の絵本展示

令和 5 年 8 月 1 日 (火) ~ 8 月 18 日 (日)

市立名寄図書館 (本館) 1 階閲覧室

普段は目にするのでできない、貴重な原画をこの機会にぜひご覧ください。

申込受付 令和 5 年 7 月 1 日 (土) ~ 定員になり次第終了

📖 みなさんが楽しみにしているビブリアバトルが今年もありますよー♪

9 月 17 日 (日) 10:00~11:35 名寄図書館 2 階会議室にて開催します。

6 名の参加者で、それぞれが持ち寄ったオススメの本の紹介およびディスカッションを行い、見学者の投票によりチャンプ本を選びます。

チャンプ本に選ばれたら、5,000 円分の図書カードがもらえます!

そして、参加賞でも 1,000 円分の図書カードがもらえるので、ぜひ熱い思いを伝えてみませんか?

参加方法などは、詳細が決まり次第お知らせします。みなさんのご参加、お待ちしております!

📖 市役所の LINE でも、図書館の情報を教えてください!

まずは名寄市役所の LINE を「友だち追加」してください。メニューの「イベント」からは、直近の主なイベント情報をご確認いただけます。

また、「情報通知追加」から「文化・芸術に関する情報」の「通知を希望します!!」に設定すると、図書館の楽しいイベントや情報が LINE で届くようになります。

ぜひ、友だち登録をお願いします♪



今回のテーマ別おすすめ本は「ひんやりするお話」です。



[This is a scary story that really happened—本当にあった怖い話]

『実録怪談 最恐事故物件』

北野誠、大島てる、村田らむ、住倉カオスほか著 竹書房 2021年 147/シ 一般



中高生の皆さんは今、家族と一緒に住んでいることが多いかと思います。でも数年後、進学や就職などで実家を離れ、部屋を借りて一人暮らしをすることもあるでしょう。そこでこの本のことを頭の片隅に入れておいてほしいと思います。物件に関する怖〜い実話やリアルな証拠写真が満載です。くれぐれもこんな部屋を選んでしまいませぬように… (((; °Д°)))



「氷点下の暗闇を歩く」

『極夜行』

角幡唯介著 翔泳社 2018年 297.8/カ 一般



一日中太陽が昇らない極夜の北極圏を一頭の犬と共に冒険したノンフィクション。60日もかけてやっとのことで設置したデポ(食料や燃料)を白熊の襲撃によりあっさり食い荒らされる、出発からわずか15km地点でブリザードの洗礼を受けるなど、前人未到の旅は常に死と隣り合わせのギリギリ綱渡り状態。

暗闇に身を置いて数か月、「本当の太陽」を見た人間は何を思うのか。ぜひ旅の終わりを見届けてください。



「忍びよる不気味な気配...!？」

『かかし』今一、やつらがやってくる

ロバート・ウェストール著 金原瑞人訳 福武書店 1987年 933/ウ ヤングアダルト



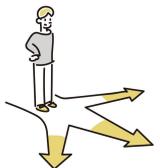
イギリス児童文学の最高栄誉「カーネギー賞」受賞作。いわゆる怪奇小説ですが、不気味な怪物が登場したり、血しぶきが飛び交うような描写はありません。主人公は母親の再婚相手が気に食わない少年・サイモン。やがて、母親や妹との関係も悪化し、孤立していくことに。ある日、誰もいないはずなのに感じる視線。畑のかかしが徐々に近づいて来ている...!? 少年の孤独感、緊迫感に満ちた心理恐怖をご堪能ください。



📖 YAコーナーのおすすめ本を紹介します！

今回は進路決定に役立つような3冊を紹介します！

約400種の仕事内容や給与、なり方などを解説！『なりたい！が見つかるお仕事図鑑』（朝日新聞出版）、10代が知っている知識で十分に合格を目指す、学んで楽しい資格・検定を紹介する『10代のための資格・検定』（大泉書店）、働くうえで考えるべき様々なテーマを伝えてくれる『なぜ僕らは働くのか』（Gakken）など、他にも進路や将来に役立つ本がたくさんあります。



📖 マンガもこっそり紹介します👁

『はたらく細胞』清水茜著 集英社 全6巻が本館にあります。

アニメ化や舞台化もされた人気作！赤血球と白血球を中心とした体内細胞の活躍を描いた細胞擬人化漫画。自分の体の中で起こっている出来事を、わかりやすく解説してくれます。



📖 図書館からのお知らせ

HP、twitterでは新着本やイベント情報を発信しています。

ぜひフォローをお願いします。



市立名寄図書館

@nayoro_library

